
願いを込めてたなびく 180 個の風鈴の下をくぐろう
ホテル館内に彩り豊かな「風鈴こみち」が登場

期間：2020年7月1日～8月16日／場所 1F 広小路側エントランス



▲夏の到来を感じる涼やかな風鈴を見上げて秋田の夏を楽しもう。(写真は以前、大町神明社で展示されていた時の様子)

秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市中通 1-3-5、代表取締役社長 長沢秀行）は、ホテル 1 階の広小路側エントランスに 180 個の風鈴が並ぶ「風鈴こみち」の展示を行います。期間は 2020 年 7 月 1 日より 8 月 16 日までを予定しており、どなたでも自由に通ることができます。

<展示の経緯>

この展示は、2017 年より秋田竿燈まつり期間に大町神明社境内に展示されている「風鈴棚」をお借りしたものです。秋田竿燈まつりの開催中止に伴い今年は展示をしないことから、毎年楽しみにしている地元の方に喜んでいただきたいと考え、夏季期間のおもてなしの一つとして当ホテルで設置させていただくことに致しました。

<「風鈴こみち」について>

「風鈴こみち」は木枠でできた通路の上部と左右に風鈴を取り付けており、エントランスの開閉に合わせて夏の音色を響かせます。風受けの短冊には疫病退散を願う「あまびえ」が描かれているほか、当ホテルの開業 50 周年にちなんだクイズも記載し遊びごころをプラスしました。

風鈴の起源は、もともと厄除けや魔除けとして寺院に下げられた「風鐸（ふうたく）」にあるといわれています。「災いが入ってこないように」と願いを込め、家の軒下にも吊るすようになり、現在ではその涼やかな音色から夏の風物詩として取り入れられるようになりました。

今年に入り、暗いニュースが続いてうつむきがちな日々を過ごしていた方も多いはず。コロナ禍の収束を願いながら、風になびく風鈴を見上げて明るく楽しい夏を過ごしてはいかがでしょうか。

■「風鈴こみち」実施概要

180 個の風鈴がたなびく「風鈴こみち」。風鈴の短冊には疫病退散を願う「あまびえ」などが描かれ、「皆様が健やかに過ごせるように」と願いを込めました。

【期間】2020年7月1日（水）～8月16日（日）

【場所】1F 広小路側エントランス

【サイズ】幅 1.8×長さ 3.6×高さ 2.5（m）

【料金】無料。どなたでもご覧いただけます。

【お客様お問合せ】TEL.018-834-1141（代表）



<同時開催>

開業 50 周年クイズに答えて新商品「レトルトシリーズ」を当てよう！

「風鈴こみち」に設置している風鈴のうち 10 個の短冊に、当ホテル開業 50 周年を記念したクイズを展示。クイズに参加し、全問正解した方の中から抽選でこの夏新発売のホテルオリジナル商品「レトルトシリーズ」をプレゼント致します。

【参加方法】応募用紙にクイズの答えと必要事項を記入して応募BOXにご投函ください。正解者の中から抽選で計 13 名様に賞品が当たります。



■会社概要

1970 年 7 月 7 日開業。客室数 150 室、大小 11 の宴会場、料飲店舗 5 施設を有するシティホテル。医療施設エリア「メディカルモール」、ホテルオフィス、テナントショップなどを併設し、地域の活動拠点としてあらゆるシーンでご利用いただけます。2001 年よりメディカル事業部を新設し、県内の病院・福祉施設で給食業務を受託。2020 年には開業 50 年を迎えます。

■本件の取材・内容に係るお問い合わせ■

秋田キャッスルホテル 担当：企画・広報課 矢野、加藤、伊藤、石井
TEL：018-834-1141/FAX：018-834-2800/<https://www.castle-hotel.jp>